

研究者の横顔

フリガナ	オオハラ ユウキ		
お名前	大原 悠紀	助成金額	100 万円
ご所属	東海国立大学機構 名古屋大学大学院医学系研究科 病理病態学講座生体反応病理学		
研究テーマ	分子・代謝サブタイプに着目した悪性中皮腫の新規予防法・治療法の開発		

1：研究者になろうとしたきっかけ

小学生の時に家族が胃癌で手術をしたことと、高校時代に分子生物学に興味を持ったことから、医学研究者の道を選びました。

2：助成研究の内容紹介

中皮腫は静かな時限爆弾とも例えられるアスベストによって引き起こされる、予後の悪い胸膜のがんです。近年、網羅的な遺伝子発現解析や代謝解析によってがんの分子・代謝プロファイリング/サブタイピングが進んでいますが、中皮腫ではこの分野の研究が十分行われていません。本研究では、中皮腫を遺伝子発現や代謝の観点から分類することで中皮腫を正しく理解することを目的としています。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

病理学研究者として、中皮腫を新たな視点から分類し、その発症・進展メカニズムの理解を深めることで、予防法や新たな治療法の開発を目指します。

4：全国のRFL関係者に一言メッセージ

ご採択いただきありがとうございます。中皮腫の患者さんの予後が改善できるように研究に取り組んで参ります。